

FOLFIRI療法を受けられる方へ

担当薬剤師

外科 ID: _____ 様

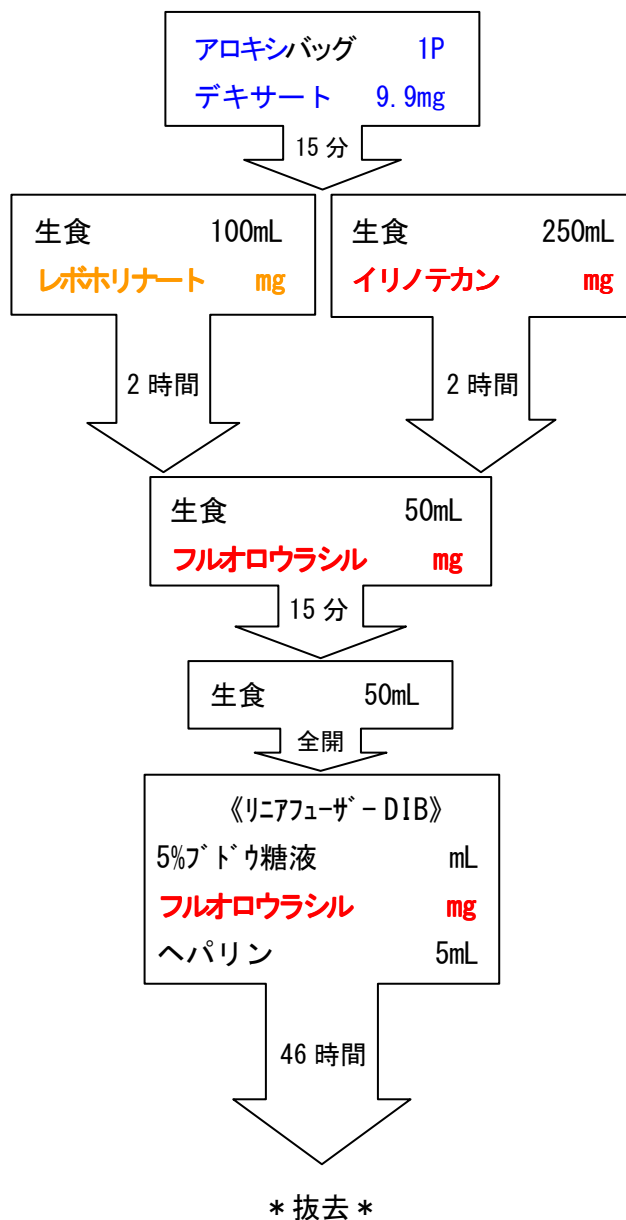
【投与スケジュール】

	1日目	2日目	3～14日目
イリノテカン	○		
フルオロウラシル	○		
フルオロウラシル(持続)		○	

☆ 2週間毎に繰り返し行います。

☆ 検査の結果によってスケジュールや投与量が変わることがあります。

【点滴内容】



アロキシ
デキサート } : 吐き気を抑える薬です。

レボホリナート : フルオロウラシルの効果を高める薬です。

イリノテカン
フルオロウラシル } : がん細胞の増殖を抑える薬です。

ヘパリン : 管の中の血液を固めにくくする薬です。



白血球減少：投与後7～14日頃に最も減少と言われています。

A cartoon illustration of a young boy with black hair, wearing a blue shirt, brushing his teeth. He has a large, white, foamy toothpaste bubble in his mouth. A hand is shown brushing his teeth with a white toothbrush. The background is a green circle with white bubbles.

食欲不振・悪心・嘔吐：投与後～2-3 日ほど現れることがあります。あらかじめ吐き気止めを投与していますが、他の薬もありますのでつらい時には申し出てください。また、食事にはおいの少ないもの・冷たいもの・食べられるものを少しずつ、食べられる分だけ摂取するようにしましょう。



下痢をしている間は脱水にならないように水分摂取をしましょう。

また、1日に4回以上の下痢や血の混じった便が出るときには連絡してください。



治療終了後6ヶ月ほどで生えそろってきます。



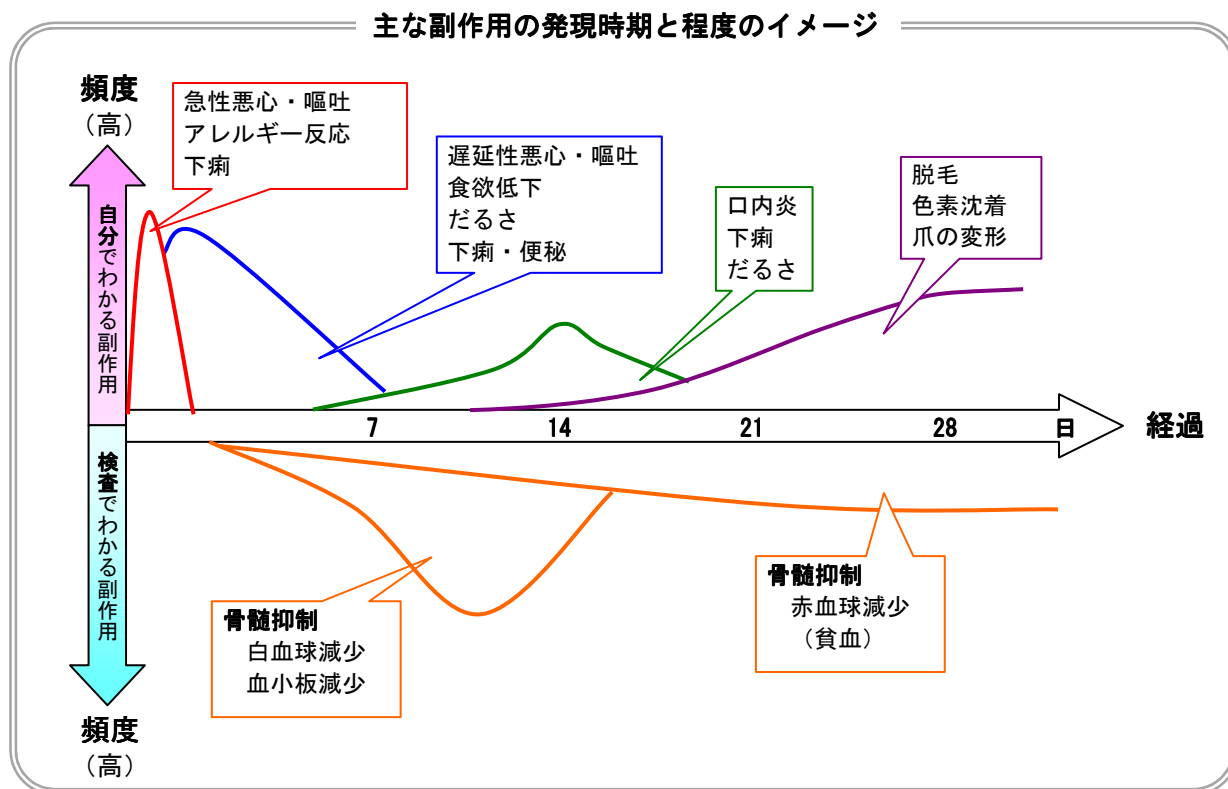
味覚障害：食べ物の味が変わって感じる場合があります。治療が終了すれば徐々に治ります。

腎・肝障害：お薬によって腎臓や肝臓に影響が出る場合があります。

心障害：薬の影響で心臓に負担がかかることがあります。

間質性肺炎：非常に稀ですが、薬の影響で肺炎が起こることがあります。咳・発熱・息切れといった症状が続くようでしたらお知らせください。

血管外漏出：針の刺入部の皮膚が赤くなる・腫れる・痛い・熱っぽい・かゆみが出るなどの症状が現れる場合があります。異常を感じたらすぐに知らせてください。(CV ポート)



【内服薬について】

*** この治療を受けられる方には、吐き気止めとして内服薬が処方されます。**

□ デカドロン錠 4mg : 1日1回 錠 朝食後 (- 日目)



副作用の全てが現れるわけではありません。

また、これら以外の副作用が現れる場合もあります。

気になる症状がありましたら必ず医師・薬剤師・看護師にご相談ください。



お薬に関する相談先

北信総合病院 (代表) 0269-22-2151
薬剤部 医薬品情報管理室 内線 2530

